

岩出市立小中学校「コミスク」通信

第9号 令和5年2月15日 岩出市教育委員会

本年度の「きのくにコミュニティスクール」の取組・活動のまとめをする時期となりました。今回は、「第3回学校運営協議会」での各学校の取組・活動の総括に加えて、時間があれば話し合っていたきたい内容について提案します。ぜひ参考にしてみてください。

1 「第3回学校運営協議会」へのオブザーバー参加

今年度も残り50日を切り、様々な取組・活動の総括する時期を迎えています。今月20日以降には、各小中学校で「第3回学校運営協議会」が順次開催されます。その際に使っていただけるアイテムや話し合いのポイントを紹介します。

文部科学省ではコミュニティ・スクールの成果として何を測るか、どう測るかが紹介されています。「協議会運営の状態」「関係者の意識・活動」を把握し、振り返りや改善策の検討に活かすものです。その評価ツールとして、「CSポートフォリオ」の活用が提案されています。(裏面に関連サイトを紹介)

しかし、全て実施するには日数と手間が必要なため、「第3回学校運営協議会」前に委員の方々に裏面「⑤アンケート用紙」協議会用の記入をお願いし、集計結果を協議会で使うことが考えられます。また、岩出市PT作成の『きのくにコミュニティスクール』推進に係るチェック表を活用する方法もあります。(希望があれば電子データを送ります。)ぜひ、サステナブル(持続可能)な取組となるように、有意義な話し合いをお願いします。

【参考】「きのくにコミュニティスクール」推進に係るチェック表 学校名 (〇〇〇) 学校

チェック項目	年次別		注 意	評価
	計画している状況	概 果		
学校運営協議会	協議の開始 協議会・取組・取組の進捗	・前年度よりメンバーを多く入れ替え、新規メンバーを募集 ・3月以降新規メンバーの確保	・新規メンバー、若いメンバーの加入により、協議会の活性化が期待されている。	A
	協議の実施	・第2回協議会(11月予定)開催時に、取組を実施 ・協議に教職員参加し、学校の課題・地域の課題を取り組むこと。	・協議が開始されているため、早くまで進められることが期待されている。	B
	参加制	・校務協議会、交通安全委員会、学力向上委員会等の委員会を協議	・各委員会等と連携が図られている。	B
	委員の参加	・3団体の協議会に、各名簿参加予定	・3団体の各名簿、2団体の各名簿に参加予定。 ・3団体の各名簿の進捗が確認されている。	A
推進学校協議会	協議の進捗	・H19年度から協議会を推進 ・学校側の担当者を協議会委員 ・学校側の担当者を協議会委員、毎月1日に開催	・H19年度から協議会を推進 ・学校側の担当者を協議会委員 ・学校側の担当者を協議会委員、毎月1日に開催	B
	ボランティアの確保・確保	・年度別ボランティア登録 ・活動に合わせてボランティアの追加募集	・年度別ボランティア登録 ・活動に合わせてボランティアの追加募集	A
	コーディネーター・コーディネーターの確保	・コーディネーターの確保 ・コーディネーターの確保	・コーディネーター確保が完了しているが、今年度はまだ確保が完了していない。 ・コーディネーター確保が完了しているが、今年度はまだ確保が完了していない。	C
	協議の進捗	・中学校区での協議会の開催 ・H20年度への取組の進捗	・協議会の開催が完了しているが、今年度はまだ協議会の開催が完了していない。 ・協議会の開催が完了しているが、今年度はまだ協議会の開催が完了していない。	B
地域行事や協議会の開催	・協議会の開催 ・協議会の開催	・協議会の開催が完了しているが、今年度はまだ協議会の開催が完了していない。 ・協議会の開催が完了しているが、今年度はまだ協議会の開催が完了していない。	・協議会の開催が完了しているが、今年度はまだ協議会の開催が完了していない。 ・協議会の開催が完了しているが、今年度はまだ協議会の開催が完了していない。	B
	協議会・生徒と関係者の協議会	・第2回協議会開催時に、協議会を開催	・第2回協議会開催時に、協議会を開催	B

2 上岩出小学校での現職教育

上岩出小学校の現職教育で「コミュニティ・スクール」についてお話する機会を得ました。1月に実施予定でしたが、大雪の影響で2月に延期して実施します。さて、ほとんどの教職員はその名称やボランティア活動の状況は知っているものの、全体像やその意義については管理職や一部の教職員のみのもとなっているようです。そこで、プレゼンテーションや関連資料を利用して詳しく説明する予定をしています。



3 令和5年度ボランティア登録

こちら校長会でお伝えしましたが、「3月広報」にコミュニティ・スクール関連の特集記事を掲載します。山崎小学校の「第2回学校運営協議会」での市教委への要望を受けて記事を作成しました。その中で、来年度のボランティア募集もしています。また、岩出市のホームページ上にも「地域学校協働活動」学校支援ボランティア募集サイトも設けています。右のQRコードからサイトに入ることができます。



評価ツール「CSポートフォリオ」関連資料



① CSポートフォリオとは（簡易版）

CSポートフォリオについて ～学校運営協議会の質的向上のために～

CSポートフォリオとは

学校運営協議会は設置したけれど…

- 本校のCSって、適切に運営できているのだろうか。
 - 協議会の運営状況は？
- CSを導入したが、子どもたちにはどのような効果があるのか。
 - 子どもたちへの効果は？
- 教職員の理解が得られにくい、課題はどこにあるのか。
 - 教職員への効果は？
- 協働活動に関わっているけれど、自分たちは役立っているのか。
 - 地域住民や保護者への効果は？

CSの効果を見える化したい！

CSポートフォリオ = 自己診断ツール

学校運営協議会の運営状況
学校・家庭・地域の意識・連携協働状況
CSの子どもや大人への効果

可視化

協議会の運営状況

- 自律性・対等性・持続性
- 熟議度・実行性・共有性

子どもへの効果

- 資質能力の向上
- 地域への愛着や貢献意識

**学校・家庭・地域の意識
連携協働の状況**

- 「地域とともにある学校」という認識
- 教職員、地域住民、保護者との交流

大人への効果

- 学校や地域への愛着
- 教職員、地域住民、保護者の信頼の高まり

CSポートフォリオの活用の仕方

手引き等はこちらから
<https://manabi-mirai.mext.go.jp/>

- CSポートフォリオ作成ツールの入手
 - 学校や教育委員会担当者が文部科学省 (cs-fb01@mext.go.jp)へメールして作成ツールを入手します。 ※Googleアカウントの作成が必要です。
- 関係者へのアンケート
 - 担当者が学校関係者へメールで転送し、アンケートの実施します。

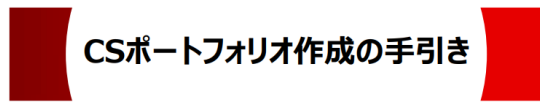
CS委員
地域住民
保護者
生徒
児童
教職員

WEBで回答

※紙媒体でも調査できます。
- CSポートフォリオ作成ツールへデータの貼り付け
 - 回答したデータを作成ツールへ貼り付けることで、CSポートフォリオが自動で作成されます。
- データと対話に基づく考察
 - CSポートフォリオで可視化されたデータを基に、関係者で対話します。

学校運営協議会の質的向上のための改善・解決策を見出す

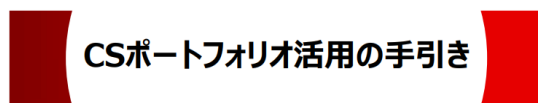
② CSポートフォリオ作成の手引き（PDF）



CSポートフォリオ作成の手引き



③ CSポートフォリオ活用の手引き（PDF）




CSポートフォリオ活用の手引き



④ CSポートフォリオファイル（⑤の集計用エクセルファイル）

CSの評価ツール：CSポートフォリオ

◆ それぞれのアンケート結果をとりまとめたものが「CSポートフォリオ」
✓ 成果発現までの要素間は、相互に関係することが検証されています



図解：CSポートフォリオの構成要素

- 協議会委員へのアンケート結果
- 教職員・地域（協働活動参加者）・保護者へのアンケート結果（意識・活動）
- 児童・生徒へのアンケート結果
- 協議会委員へのアンケート結果（CSの成果）

⑤ CSポートフォリオアンケート用紙（PDFファイル5種類） （協議会用、地域用、保護者用、教職員用、児童・生徒用）



学校運営協議会に関するアンケート 【協議会用質問用紙】					
この票は、アンケート調査へのご協力、誠にありがとうございます。 このアンケートは、学校運営の現状やCSポートフォリオ導入の効果を調査するために実施するものです。					
問題1 はじめに、あなたが学校運営協議会委員として関わる学校名を教えてください。					
回答番号	回答内容				
1	() 小学校・中学校				
問題2 あなたの参加する学校運営協議会について、次のことがどれほど当てはまりますか。					
回答番号	項目	非常に当てはまる	やや当てはまる	どちらでもない	当てはまらない
2	学校運営が基本方針の範囲内かつ、協議会委員による協議が行われている	1	2	3	4
3	学校運営に関して委員が意見を述べられる機会がある	1	2	3	4
4	教職員の任用について委員が意見を述べられる機会がある	1	2	3	4
5	教職員は、協議会からの意見を重視し、それをもとに学校運営を行っている	1	2	3	4
6	協議会やその構成メンバーにも、よりよい学校づくりのための役割がある	1	2	3	4
7	地域住民からの意見や提案が取り込まれることがある	1	2	3	4
8	子どもの意見も反映させる機会が十分に確保されている	1	2	3	4
9	協議会は、特定の人の意見に左右されることはない	1	2	3	4
10	協議会は、多様な意見を話し合える雰囲気がある	1	2	3	4
11	学校運営協議会の発足や運営について、委員会で議論・合意している	1	2	3	4
12	学校、家庭、地域全体で育てている子どもの役割が共有されている	1	2	3	4
13	校長、教職員の職務に責任が明確に分担されている	1	2	3	4
14	学校運営協議会の運営方針・方法について、協賛校の見直しを行う機会がある	1	2	3	4
15	協議会で協議する課題の特定、協議の企画段階が明確になっている	1	2	3	4
16	学校の経営事項を承認するだけでなく、よりよい学校運営のために建設的に協議することがある	1	2	3	4